

平成17年度PRTRデータ集計結果について

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（いわゆるPRTR法）に基づき、平成18年度に宮城県内（仙台市を含む）の事業者から届出があった平成17年度の化学物質の排出量等の集計結果についてお知らせします。

1 対象年度等

- (1) 対象年度 平成17年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）
 (2) 届出期間 平成18年4月1日～平成18年6月30日

2 集計結果の概要

(1) 届出状況

宮城県内の36業種858の事業所から「平成17年度の化学物質の排出量・移動量」について届出がありました。（表1，表2）

業種別にみると燃料小売業が473事業所（県内の届出事業所の55.1%）で最も多く、次いで製造業の180事業所（同21.0%）の順でした。

届出のあった化学物質は、第一種指定化学物質354物質のうち109物質でした。

表1 都道府県別の届出状況(平成17年度排出・移動)

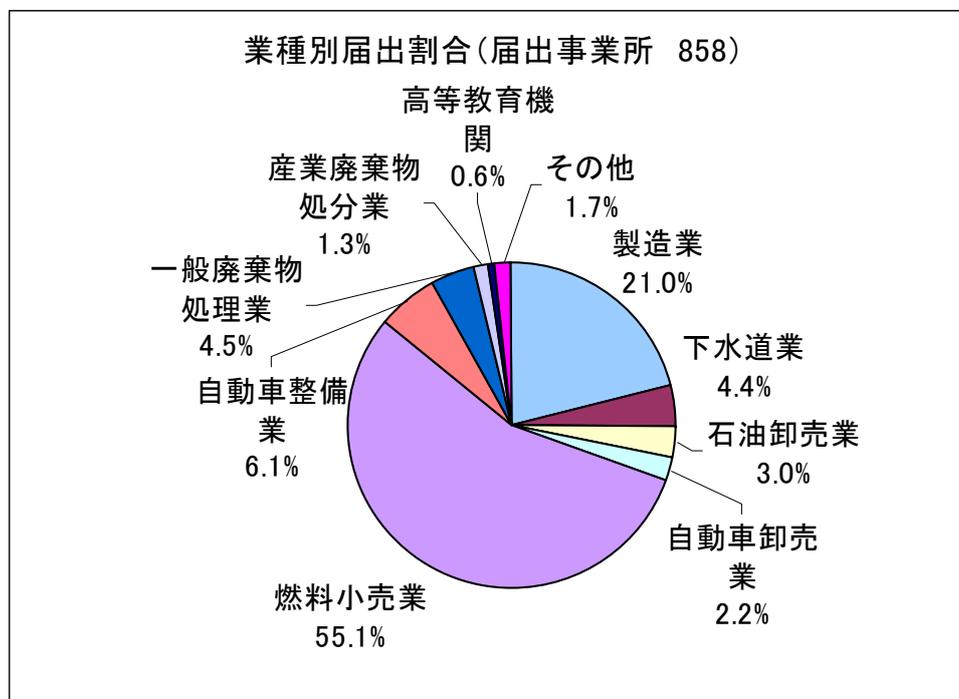
(単位:事業所)

都道府県	届出事業所数	届出物質種類数	都道府県	届出事業所数	届出物質種類数	都道府県	届出事業所数	届出物質種類数
北海道	2,051	140	石川県	550	105	岡山県	923	177
青森県	419	76	福井県	420	137	広島県	1,012	181
岩手県	571	78	山梨県	400	78	山口県	619	200
宮城県	858	109	長野県	1,344	113	徳島県	320	114
秋田県	558	75	岐阜県	947	128	香川県	422	97
山形県	644	104	静岡県	1,632	185	愛媛県	552	136
福島県	1,185	208	愛知県	2,564	171	高知県	209	48
茨城県	1,207	190	三重県	855	166	福岡県	1,431	157
栃木県	804	133	滋賀県	651	142	佐賀県	384	107
群馬県	828	135	京都府	703	131	長崎県	368	51
埼玉県	1,725	189	大阪府	1,926	187	熊本県	605	102
千葉県	1,468	179	兵庫県	1,813	190	大分県	382	113
東京都	1,487	120	奈良県	384	90	宮崎県	377	97
神奈川県	1,798	171	和歌山県	363	138	鹿児島県	507	91
新潟県	1,086	147	鳥取県	325	47	沖縄県	185	57
富山県	661	128	島根県	300	77	合計	40,823	330

表2 宮城県の業種別届出状況(平成17排出年度)

(単位:事業所)

業 種	届出数	業 種	届出数
1.金属鉱業	1	4.電気業	1
2.原油・天然ガス鉱業	0	5.ガス業	0
3.製造業	180	6.熱供給業	0
食料品製造業	(6)	7.下水道業	38
飲料・たばこ・飼料製造業	(1)	8.鉄道業	3
繊維工業	(0)	9.倉庫業	3
衣服・その他の繊維製品製造	(0)	10.石油卸売業	26
木材・木製品製造業	(9)	11.鉄スクラップ卸売業	0
家具・装備品製造業	(2)	12.自動車卸売業	19
パルプ・紙・紙加工品製造業	(6)	13.燃料小売業	473
出版・印刷・同関連産業	(12)	14.洗濯業	3
化学工業	(22)	15.写真業	0
石油製品・石炭製品製造業	(3)	16.自動車整備業	52
プラスチック製品製造業	(8)	17.機械修理業	1
ゴム製品製造業	(6)	18.商品検査業	1
なめし革・同製品・毛皮製造	(1)	19.計量証明業	0
窯業・土石製品製造業	(9)	20.一般廃棄物処理業	39
鉄鋼業	(5)	21.産業廃棄物処分量	11
非鉄金属製造業	(7)	22.高等教育機関	5
金属製品製造業	(18)	23.自然科学研究所	2
一般機械器具製造業	(6)		
電気機械器具製造業	(37)	合 計	858
輸送用機械器具製造業	(8)		
精密機械器具製造業	(2)		
武器製造業	(0)		
その他の製造業	(12)		



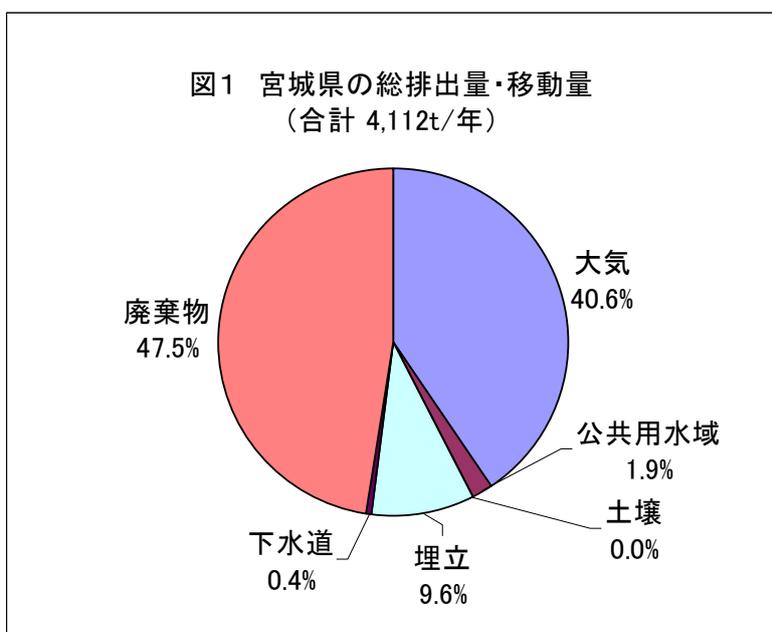
(2) 排出量及び移動量の概要

事業所から届出のあった平成 17 年度の環境への排出量の合計は 2,142 トンで全国の総量 259 千トンの 0.8% でした。移動量の合計は 1,970 トンで全国の総量 231 千トンの 0.9% でした。また、排出量と移動量の合計は 4,112 トンで全国の総量 490 千トンの 0.8% でした。(表 3) 排出・移動量の合計は全国で 34 位でした。

表3 都道府県別の排出量・移動量(平成17年度排出・移動)

順位	都道府県名	届出数	排出量(Kg/年)					移動量(Kg/年)			排出・移動量合計
			大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物としての移動	下水道への移動	合計	
1	愛知県	2564	19,806,081	462,301	2	254	20,268,638	16,440,571	80,443	16,521,014	36,789,652
2	静岡県	1632	18,366,857	332,163	8	0	18,699,028	7,659,524	26,166	7,685,689	26,384,717
3	神奈川県	1798	10,285,477	367,039	0	213,554	10,866,070	14,072,236	107,386	14,179,622	25,045,692
4	兵庫県	1813	8,835,630	443,534	0	221,769	9,500,933	15,066,959	57,455	15,124,414	24,625,347
5	埼玉県	1725	13,952,168	301,046	0	0	14,253,215	10,212,189	89,053	10,301,242	24,554,456
6	千葉県	1468	8,774,559	377,348	6	44,028	9,195,940	14,487,887	4,163	14,492,050	23,687,990
7	茨城県	1207	11,177,587	147,007	58	10,077	11,334,728	9,856,440	385,622	10,242,063	21,576,791
8	山口県	619	4,860,678	936,966	0	0	5,797,645	14,562,962	410	14,563,372	20,361,017
9	大阪府	1926	6,682,232	733,457	49	0	7,415,737	10,711,337	269,661	10,980,998	18,396,735
10	岡山県	923	6,317,338	331,587	0	285,063	6,933,988	11,221,987	20,034	11,242,021	18,176,009
11	広島県	1012	7,618,644	272,169	114	4,110,470	12,001,396	4,971,693	32,903	5,004,596	17,005,992
12	福島県	1185	5,268,927	1,047,476	0	1,800	6,318,204	10,035,234	88,058	10,123,292	16,441,496
13	三重県	855	8,119,162	222,663	74	0	8,341,899	7,781,427	1,167	7,782,594	16,124,493
14	福岡県	1431	7,578,465	295,465	0	5	7,873,936	7,055,276	10,824	7,066,100	14,940,036
15	愛媛県	552	4,810,238	189,188	0	0	4,999,426	7,546,859	195	7,547,054	12,546,480
16	栃木県	804	8,287,267	85,566	0	0	8,272,834	3,971,053	12,252	3,983,305	12,356,138
17	岐阜県	947	6,961,425	137,370	0	1,145,651	8,244,445	3,646,707	27,099	3,673,807	11,918,252
18	群馬県	828	6,754,903	115,704	289	0	6,870,897	4,402,676	69,653	4,472,328	11,343,225
19	滋賀県	651	5,128,030	30,942	10	0	5,158,982	5,799,046	20,073	5,819,119	10,978,101
20	秋田県	558	1,025,777	117,614	0	7,590,449	8,733,840	1,798,601	360	1,798,961	10,532,801
21	北海道	2051	1,950,314	471,893	74,052	4,845,080	7,341,339	1,524,092	16,892	1,540,984	8,882,322
22	福井県	420	2,850,956	477,904	0	2	3,328,862	5,202,733	66,191	5,268,924	8,597,785
23	香川県	422	6,096,656	49,658	3	2,900	6,149,217	1,384,825	4,182	1,389,007	7,538,224
24	富山県	661	2,678,868	190,094	35	220	2,869,216	4,272,583	695	4,273,279	7,142,495
25	新潟県	1086	3,425,790	423,916	1,031	260,000	4,110,737	2,831,854	7,310	2,839,165	6,949,902
26	東京都	1487	2,802,725	544,379	45	144	3,347,292	3,202,477	61,580	3,264,057	6,611,350
27	和歌山県	363	2,536,426	50,049	0	0	2,586,475	3,661,878	11,651	3,673,529	6,260,004
28	京都府	703	3,165,655	154,649	0	0	3,320,304	2,100,993	177,129	2,278,122	5,598,426
29	宮崎県	377	454,367	129,628	0	2,700,000	3,283,996	2,200,996	261	2,201,256	5,485,252
30	石川県	550	3,282,863	137,780	119	0	3,420,762	1,566,420	349,707	1,916,127	5,336,889
31	大分県	382	1,539,947	85,130	156	0	1,625,233	3,637,918	469	3,638,386	5,263,620
32	長野県	1344	2,811,036	136,782	1	310	2,948,129	1,918,532	29,719	1,948,250	4,896,380
33	熊本県	605	2,699,375	115,203	0	0	2,814,579	1,743,997	5,697	1,749,693	4,564,272
34	宮城県	858	1,671,636	76,170	21	394,010	2,141,837	1,952,022	18,454	1,970,476	4,112,313
35	岩手県	571	2,485,762	83,420	0	600	2,569,781	1,111,932	21,985	1,133,918	3,703,699
36	長崎県	368	3,064,270	31,211	0	0	3,095,482	468,668	19,234	487,902	3,583,384
37	山梨県	400	2,106,734	19,833	0	0	2,126,567	1,164,917	17,310	1,182,227	3,308,794
38	島根県	300	1,891,162	109,222	0	43,070	2,043,453	1,088,236	12	1,088,248	3,131,702
39	佐賀県	384	2,121,692	27,552	0	230	2,149,473	889,193	451	889,644	3,039,117
40	山形県	644	934,440	53,836	9	0	988,285	1,727,472	15,239	1,742,710	2,730,995
41	奈良県	384	1,148,257	16,145	0	0	1,164,401	731,480	550,882	1,282,362	2,446,763
42	徳島県	320	627,815	43,115	0	0	670,930	1,021,884	82	1,021,966	1,692,896
43	鳥取県	325	1,084,961	35,956	0	0	1,120,917	533,051	7,877	540,928	1,661,845
44	青森県	419	454,551	250,478	155,000	0	860,030	437,219	97	437,316	1,297,346
45	鹿児島県	507	350,641	159,289	3,400	0	513,330	293,457	409	293,866	807,196
46	沖縄県	185	99,664	9,048	0	410,000	518,712	175,018	181	175,199	693,911
47	高知県	209	364,941	21,216	0	0	386,158	122,639	1,700	124,339	510,497
	合計	40823	225,312,949	10,850,160	234,481	22,279,686	258,677,276	228,267,148	2,688,373	230,955,521	489,632,797

環境への排出量 2,142 トン(総排出量・移動量の 52.1%)は、大気への排出が 1,672 トン(40.6%)、公共用水域への排出が 76 トン(1.9%)、土壌への排出が 0.02 トン(0.0%)、事業所内埋立が 394 トン(9.6%) でした。また、移動量 1,970 トン(総排出量・移動量の 47.9%)は、廃棄物としての移動が 1,952 トン(47.5%)、下水道への移動が 18 トン(0.4%) でした。(図 1)



(3) 排出量の多い物質

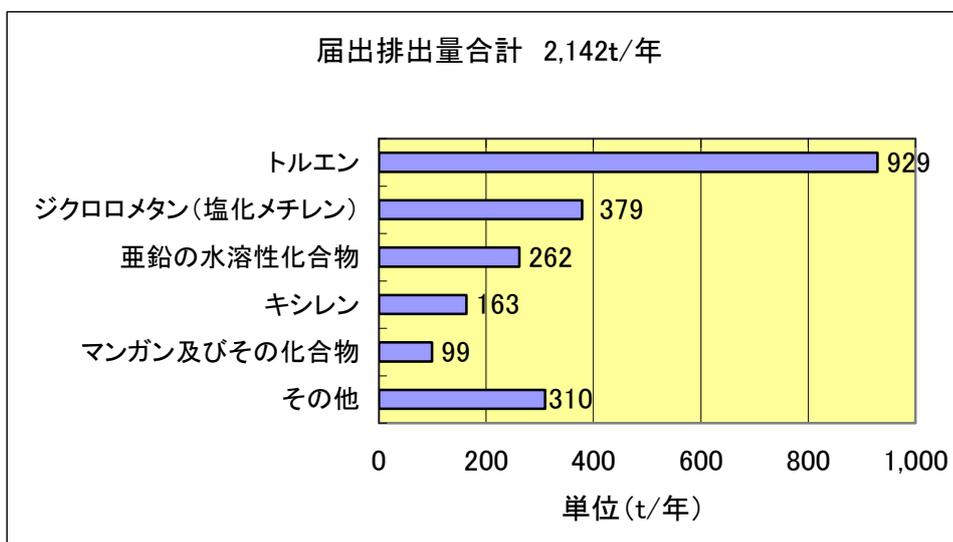
宮城県で届出排出量の多い上位物質は表4のとおりであり、排出先別では表5から表8のとおりでした。

<届出排出量合計>

環境への排出量の上位5物質の合計は1,832トンで、総排出量2,142トンの86%に当たります。(表4)

表4 環境への届出排出量合計上位5物質

排出区分 (媒体)	対象化学物質			排出量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
排出量 合計	227	トルエン	合成原料、ガソリン成分	929,285	43
	145	ジクロロメタン(塩化メチレン)	金属洗浄剤	378,587	18
	1	亜鉛の水溶性化合物	乾電池の電解液	261,823	12
	63	キシレン	合成原料、ガソリン・灯油成分	163,154	8
	311	マンガン及びその化合物	特殊鋼・電池	98,879	5
			その他	310,109	14
		合計	2,141,837	100	

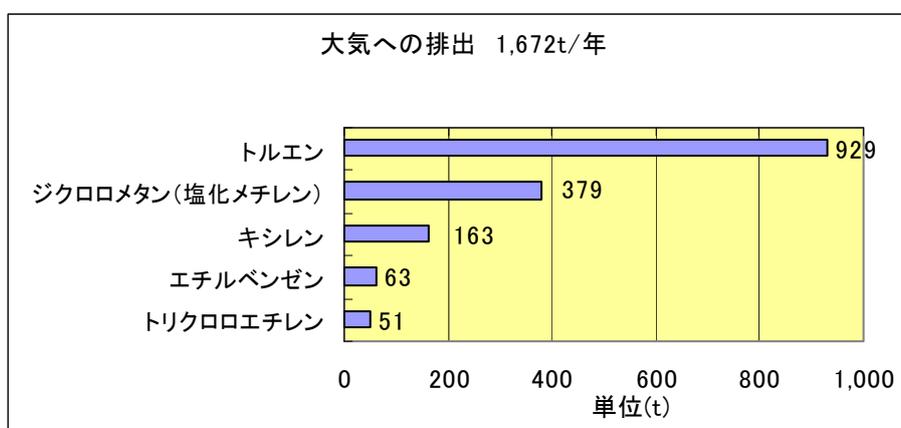


<大気への排出量>

大気への排出量の上位 5 物質の合計は 1,585 トンで大気への総排出量 1,672 トン の 95%に当たります。トルエン、ジクロロメタン、キシレン等の物質は、溶剤、洗浄剤等として使用されており、揮発性が高い物質であるため、大気への排出が多くなっています。(表 5)

表5 大気への排出量の上位5物質

排出区分 (媒体)	対象化学物質			排出量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
大気への 排出	227	トルエン	合成原料、ガソリン成分	929,285	56
	145	ジクロロメタン(塩化メチレン)	金属洗浄剤	378,508	23
	63	キシレン	合成原料、ガソリン・灯油成分	163,154	10
	40	エチルベンゼン	ガソリン成分、溶剤	63,048	4
	211	トリクロロエチレン	溶剤、洗浄剤	51,400	3
		その他		86,241	5
		合 計		1,671,636	100

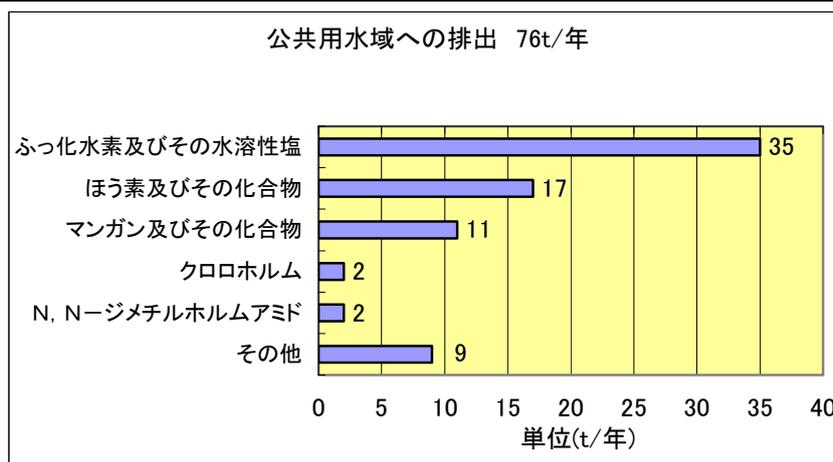


<公共用水域への排出量>

公共用水域への排出量の上位 5 物質の合計は 67 トンで、公共用水域への総排出量 76 トンの 88%に当たります。(表 6)

表6 公共用水域への届出排出量上位5物質

排出区分 (媒体)	対象化学物質			排出量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
公共用水 域への排 出	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料、金属ガラスの表面処理	35,269	46
	304	ほう素及びその化合物	ガラス添加剤、脱酸剤、電子材料	17,142	23
	311	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池	10,845	14
	95	クロロホルム	代替フロンやフッ素樹脂の原料	2,000	3
	172	N, N-ジメチルホルムアミド	溶媒、触媒、ガス吸収剤	1,900	2
		その他		9,014	12
		合 計		76,170	100

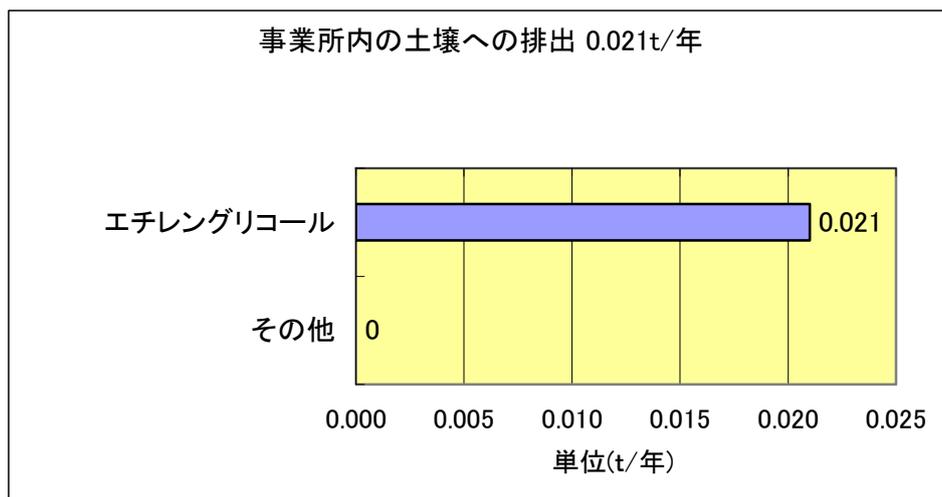


<土壌への排出量>

土壌への排出量 0.02 トンは、全てエチレングリコールです。(表 7)

表7 土壌への届出排出量上位5物質

排出区分 (媒体)	対象化学物質			排出量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
土壌への 排出	43	エチレングリコール	ポリエステル繊維・樹脂原料	21	100
		その他		0	0
		合 計		21	100

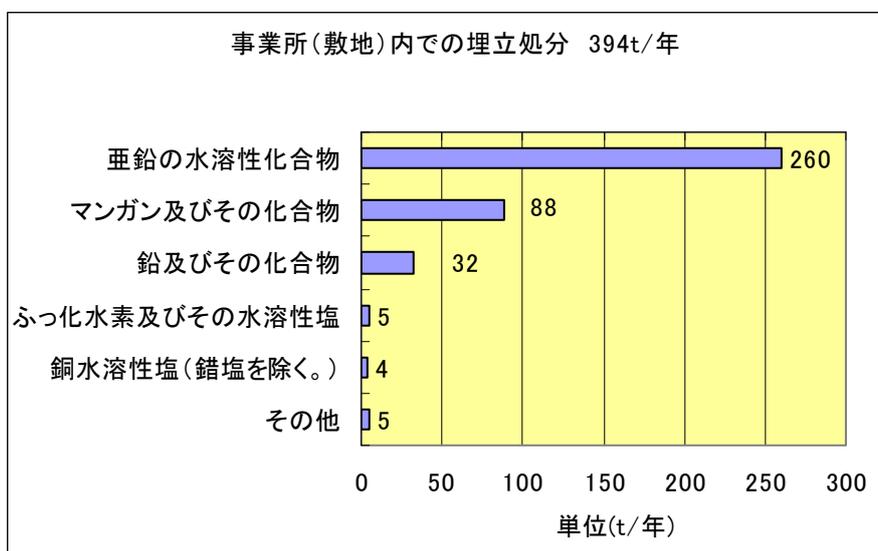


<事業所敷地内への埋立処分>

事業所敷地内における埋立処分量上位 5 物質の合計は 389 トンで、事業所敷地内における総埋立処分量 394 トンの 99%に当たります。(表 8)

表8 事業所内埋立処分届出排出量上位5物質

排出区分 (媒体)	対象化学物質			排出量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
事業所敷 地内の埋 立処分	1	亜鉛の水溶性化合物	乾電池の電解液	260,000	66
	311	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池	88,000	22
	230	鉛及びその化合物	バッテリー・はんだ原料	32,000	8
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料、金属ガラスの表面処理	5,100	1
	207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	農薬、繊維、顔料、触媒	3,600	1
		その他		5,310	1
		合 計		394,010	100

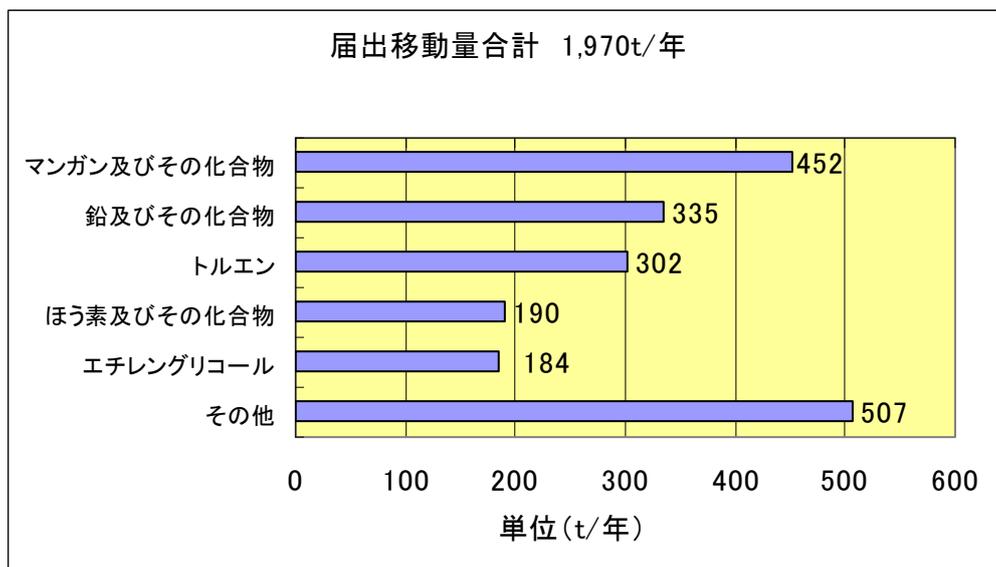


(4) 移動量の多い物質

移動量の上位5物質の合計は、1,463 トンで総移動量 1,970 トンの 74%に当たります。(表 9)

表9 届出移動量合計上位5物質

移動区分 (媒体)	対象化学物質			移動量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
移動量 合計	311	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池	452,205	23
	230	鉛及びその化合物	バッテリー・はんだ原料	334,674	17
	227	トルエン	合成原料、ガソリン成分	302,115	15
	304	ほう素及びその化合物	ガラス繊維原料、ごきぶり駆除剤	190,358	10
	43	エチレングリコール	ポリエステル繊維・樹脂原料	184,009	9
		その他		507,115	26
		合 計		1,970,476	100

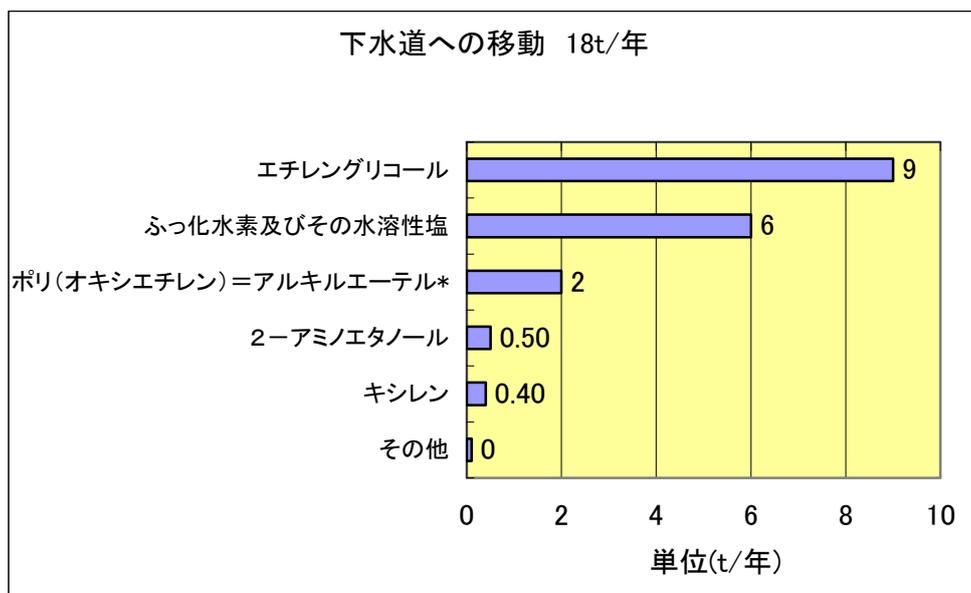


<下水道への移動量>

下水道への移動量上位5物質の合計は、18 トンで、下水道への総移動量 18 トンの約 99%に当たります。(表 10)

表10 下水道への移動量上位5物質

移動区分 (媒体)	対象化学物質			移動量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
公共下水道への移動	43	エチレングリコール	ポリエステル繊維・樹脂原料	8,608	47
	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料、金属ガラスの表面処理	6,443	35
	307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)*	台所用洗剤の界面活性剤	2,302	12
	16	2-アミノエタノール	pH調整剤、防かび剤	510	3
	63	キシレン	化学原料、油性塗料溶剤	350	2
		その他		241	1
		合 計		18,454	100



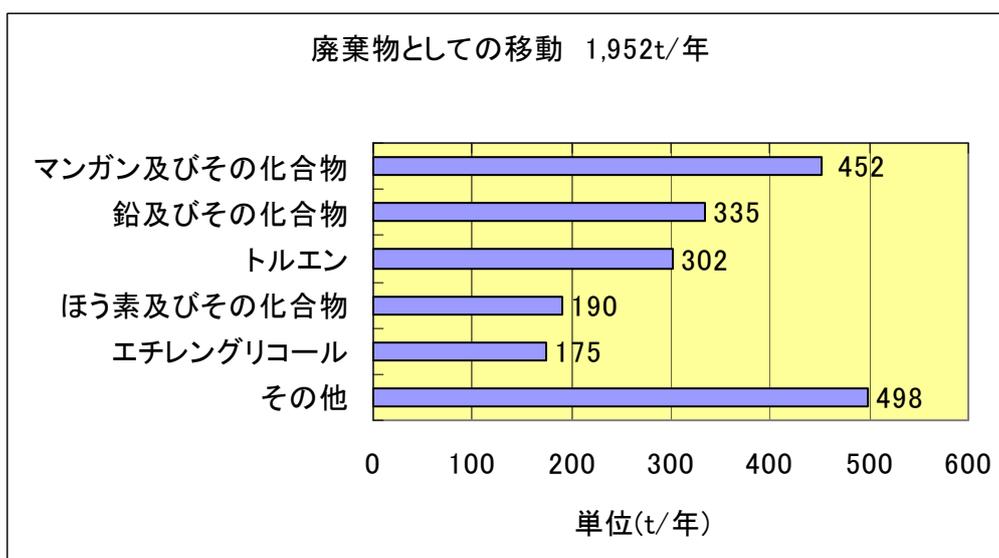
※アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る

<廃棄物としての移動量>

廃棄物への移動量の上位5物質の合計は、1,455 トンで、廃棄物への総移動量 1,952 トンの 75% に当たります。(表 11)

表11 廃棄物としての移動量上位5物質

移動区分 (媒体)	対象化学物質			移動量(kg/年)	構成比 (%)
	物質 番号	物質名	主な用途		
事業所の 外への移 動	311	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池等	452,205	23
	230	鉛及びその化合物	バッテリー・はんだ原料	334,674	17
	227	トルエン	合成原料、溶剤	302,115	15
	304	ほう素及びその化合物	ガラス繊維原料、ごきぶり駆除剤	190,343	10
	43	エチレングリコール	ポリエステル繊維・樹脂原料	175,402	9
		その他		497,283	25
		合 計		1,952,022	100



(5) 排出量及び移動量の多い業種

排出量と移動量の合計は、4,113 トンです。このうち、製造業 23 業種の排出量・移動量の合計は、3,354 トンで全体の 81.5%に当たります。

排出量・移動量上位 10 業種の合計は 3,385 トンであり、総排出量・移動量の 82%に当たります。

上位 10 業種は、鉄鋼業 994 トン (20%)、電気機械器具製造業 504 トン (14%)、金属鉱業 432 トン (11%)、出版・印刷・同関連産業 363 トン (8%)、その他の製造業 248 トン (7%)、金属製品製造業 230 トン (6%)、木材・木製品製造業 214 トン (5%)、プラスチック製品製造業 145 トン (5%)、石油製品・石炭製品製造業 132 トン (3%)、船舶製造・修理業、船用機関製造業 122 トン (3%) の順となっています。(表 12、図 2)

表12 届出排出・移動量合計上位10業種

順位	業種コード	業種名	排出・移動量合計	構成比 (%)
1	2600	鉄鋼業	994,099	20
2	3000	電気機械器具製造業	504,342	14
3	500	金属鉱業	432,111	11
4	1900	出版・印刷・同関連産業	363,059	8
5	3400	その他の製造業	248,134	7
6	2800	金属製品製造業	229,991	6
7	1600	木材・木製品製造業(家具を除く。)	214,242	5
8	2200	プラスチック製品製造業	144,719	5
9	2100	石油製品・石炭製品製造業	131,523	3
10	3140	船舶製造・修理業、船用機関製造業	122,391	3
		その他	728,702	18
総排出・移動量			4,113,313	100
上位10業種合計			3,384,611	82

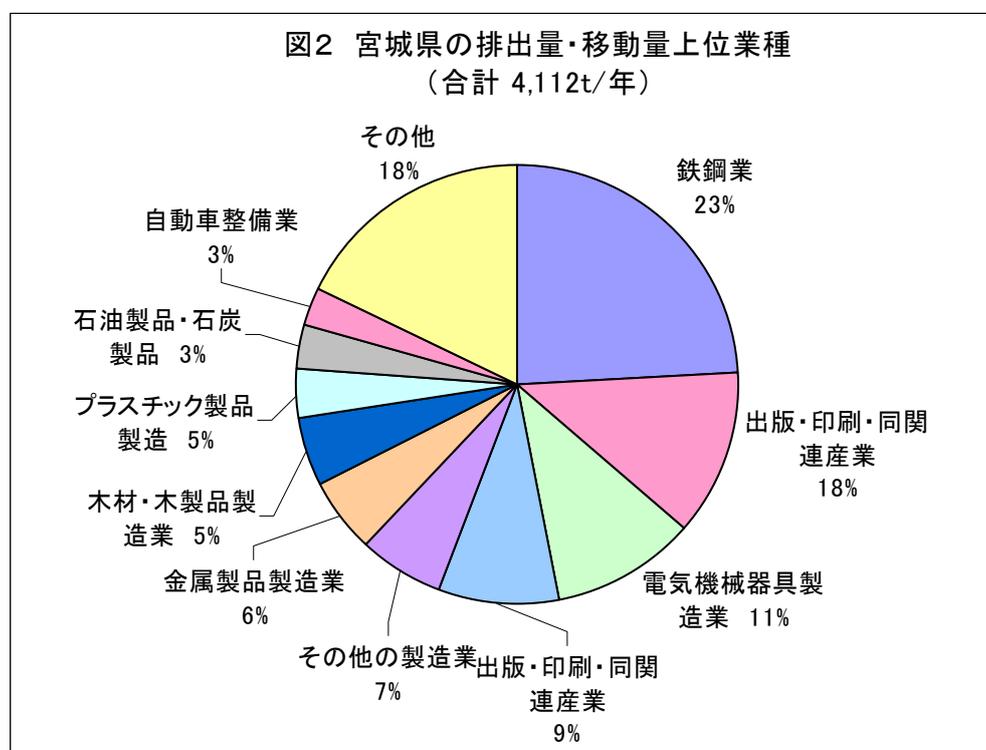


表13 宮城県の排出量及び移動量(平成17年度排出・移動)

(単位: kg/年 ダイオキシン類はmg-TEQ/年)

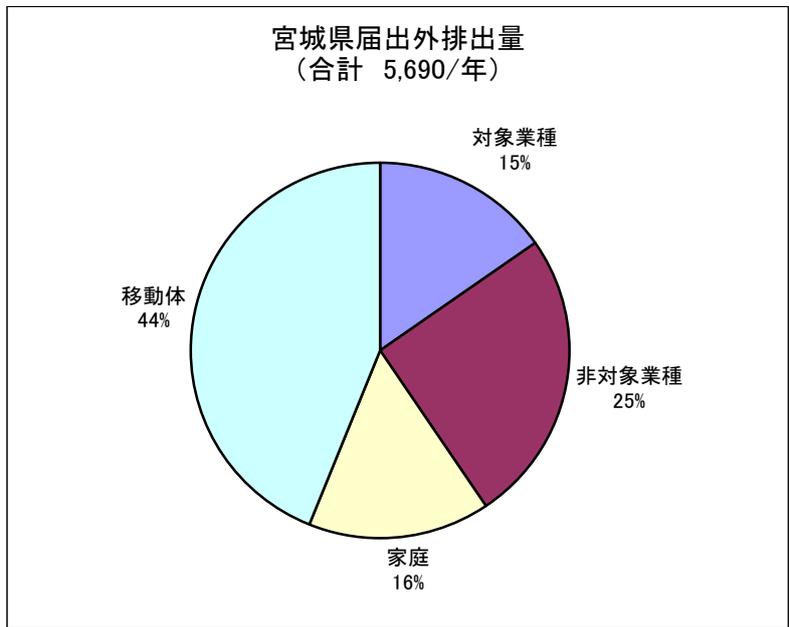
番号	物質番号	対象化学物質 物質名	排出量					移動量			排出量・移動量 合計
			大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
1	1	亜鉛の水溶性化合物	56	1,767	0	260,000	261,823	58,020	12	58,032	319,855
2	2	アクリルアミド	0	0	0	0	1	3	0	3	3
3	3	アクリル酸	0	0	0	0	0	9	0	9	9
4	4	アクリル酸エチル	40	0	0	0	40	0	0	0	40
5	7	アクリロニトリル	1	0	0	0	1	7	0	7	8
6	9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	0	0	0	0	0	470	0	470	470
7	12	アセトニトリル	19	0	0	0	19	1,000	0	1,000	1,019
8	16	2-アミノエタノール	340	1,300	0	0	1,640	22,400	510	22,910	24,550
9	24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの 及びその混合物に限る。)	10	0	0	0	10	4	2	5	15
10	25	アンチモン及びその化合物	3	0	0	0	3	439	0	439	442
11	26	石綿	0	0	0	0	0	7,900	0	7,900	7,900
12	30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のもの に限る。)	494	0	0	0	494	6,375	0	6,375	6,869
13	36	ブタミホス	0	0	0	0	0	1	0	1	2
14	37	EPN	0	355	0	0	355	0	0	0	355
15	40	エチルベンゼン	63,048	0	0	0	63,048	11,077	0	11,077	74,125
16	43	エチレングリコール	506	1,180	21	0	1,708	175,402	8,608	184,009	185,717
17	44	エチレングリコールモノエチルエーテル	18	0	0	0	18	2	0	2	20
18	45	エチレングリコールモノメチルエーテル	41	0	0	0	41	46	0	46	87
19	46	エチレンジアミン	29	0	0	0	29	1,200	44	1,244	1,273
20	50	マンコゼブ	0	0	0	0	0	71	0	71	71
21	54	エピクロヒドリン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	60	カドミウム及びその化合物	3	55	0	2,200	2,257	5,980	0	5,980	8,237
23	63	キシレン	163,154	0	0	0	163,154	39,519	350	39,869	203,023
24	64	銀及びその水溶性化合物	1	0	0	0	1	128	3	131	132
25	65	グリオキサール	1	0	0	0	1	0	1	1	1
26	66	グルタルアルデヒド	0	0	0	0	0	14	0	14	14
27	67	クレゾール	230	0	0	0	230	2,400	0	2,400	2,630
28	68	クロム及び三価クロム化合物	4	592	0	88	684	45,534	0	45,534	46,218
29	69	六価クロム化合物	0	270	0	0	270	1,728	0	1,728	1,999
30	81	ブレチラクロール	0	0	0	0	0	12	0	12	12
31	85	HCFC-22	9,516	0	0	0	9,516	0	0	0	9,516
32	90	シマジン	0	9	0	0	9	0	0	0	9
33	95	クロロホルム	20,060	2,000	0	0	22,060	6,800	0	6,800	28,860
34	100	コバルト及びその化合物	0	140	0	0	140	10,854	0	10,854	10,994
35	101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセ テート	0	0	0	0	0	3,480	0	3,480	3,480
36	102	酢酸ビニル	270	0	0	0	270	0	0	0	270
37	108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除 く。)	31	466	0	0	497	558	0	558	1,055
38	110	チオベンカルブ	0	32	0	0	32	40	0	40	72
39	111	カフェンストロール	0	0	0	0	0	39	0	39	39
40	112	四塩化炭素	0	7	0	0	7	0	0	0	7
41	114	シクロヘキシルアミン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾール スルフェンアミド	0	0	0	0	0	10,200	0	10,200	10,200
43	116	1,2-ジクロロエタン	0	14	0	0	14	0	0	0	14
44	117	塩化ビニリデン	0	58	0	0	58	0	0	0	58
45	118	cis-1,2-ジクロロエチレン	0	109	0	0	109	0	0	0	109
46	132	HCFC-141b	1,819	0	0	0	1,819	0	0	0	1,819
47	137	D-D	0	8	0	0	8	0	0	0	8
48	139	o-ジクロロベンゼン	0	0	0	0	0	30	0	30	30
49	144	HCFC-225	2,390	0	0	0	2,390	180	0	180	2,570
50	145	塩化メチレン	378,508	79	0	0	378,587	26,000	0	26,000	404,587
51	166	N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	0	0	0	0	0	0	1	1	1
52	167	トリクロロン	0	0	0	0	0	5	0	5	5
53	170	エスプロカルブ	0	0	0	0	0	36	0	36	36
54	172	N,N-ジメチルホルムアミド	710	1,900	0	0	2,610	1,200	0	1,200	3,810
55	175	水銀及びその化合物	0	2	0	6	8	0	0	0	8
56	176	有機スズ化合物	0	0	0	0	0	60	0	60	60

57	177	スチレン	11,891	0	0	0	11,891	76	0	76	11,967
58	178	セレン及びその化合物	1	76	0	220	297	225	0	225	522
59	179	ダイオキシン類	3114.07	73.36558	0	24	3211.377	59337.42	0.030948	59337.45	62548.82
60	188	クロルピリホス	0	0	0	0	0	2	0	2	2
61	193	フェンチオン	0	0	0	0	0	5	0	5	5
62	198	ヘキサメチレンテトラミン	0	0	0	0	0	352	0	352	352
63	199	クロタロニル	0	1	0	0	1	13	0	13	14
64	200	テトラクロロエチレン	5,200	4	0	0	5,204	4,500	0	4,500	9,704
65	204	チウラム	0	16	0	0	16	100	0	100	116
66	207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	885	0	3,600	4,485	22,540	0	22,540	27,025
67	209	1, 1, 1-トリクロロエタン	0	63	0	0	63	0	0	0	63
68	210	1, 1, 2-トリクロロエタン	0	21	0	0	21	0	0	0	21
69	211	トリクロロエチレン	51,400	15	0	0	51,415	9,440	0	9,440	60,855
70	223	3, 5, 5-トリメチル-1-ヘキサノール	0	0	0	0	0	150	0	150	150
71	224	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	5,010	0	0	0	5,010	952	35	987	5,996
72	227	トルエン	929,285	0	0	0	929,285	302,115	0	302,115	1,231,400
73	230	鉛及びその化合物	65	126	0	32,000	32,191	334,674	1	334,674	366,865
74	231	ニッケル	0	1	0	0	1	21,418	0	21,418	21,419
75	232	ニッケル化合物	0	206	0	0	206	16,343	11	16,354	16,560
76	239	p-ニトロフェノール	0	0	0	0	0	490	0	490	490
77	242	ノニルフェノール	66	0	0	0	66	300	0	300	366
78	245	シメトリン	0	0	0	0	0	9	0	9	9
79	252	砒素及びその無機化合物	14	359	0	2,700	3,073	1,920	0	1,920	4,993
80	253	ヒドラジン	16	760	0	0	776	2,400	23	2,423	3,199
81	258	ピペラジン	0	0	0	0	0	0	2	2	2
82	260	カテコール	985	0	0	0	985	6,350	37	6,387	7,372
83	266	フェノール	1,665	0	0	0	1,665	2,730	0	2,730	4,395
84	269	フタル酸ジ-n-オクチル	3	0	0	0	3	30	0	30	33
85	270	フタル酸ジ-n-ブチル	9	0	0	0	9	1,195	0	1,195	1,203
86	272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	45	0	0	0	45	11,946	0	11,946	11,991
87	273	フタル酸n-ブチルベンジル	0	0	0	0	0	13,780	0	13,780	13,780
88	276	ベノミル	0	0	0	0	0	5	0	5	5
89	277	シハロホップブチル	0	0	0	0	0	6	0	6	6
90	282	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	0	0	0	0	0	2,300	0	2,300	2,300
91	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	2,550	35,269	0	5,100	42,919	45,321	6,443	51,764	94,683
92	288	臭化メチル	3,400	0	0	0	3,400	0	0	0	3,400
93	293	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
94	299	ベンゼン	12,703	34	0	0	12,737	0	0	0	12,737
95	301	メフェナセツ	0	0	0	0	0	34	0	34	34
96	304	ほう素及びその化合物	0	17,142	0	96	17,238	190,343	16	190,358	207,597
97	306	PCB	0	2	0	0	2	0	0	0	2
98	307	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	0	0	0	0	0	1,352	2,302	3,654	3,654
99	309	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	0	0	0	0	0	671	44	715	715
100	310	ホルムアルデヒド	5,500	0	0	0	5,500	5,200	10	5,210	10,710
101	311	マンガン及びその化合物	34	10,845	0	88,000	98,879	452,205	0	452,205	551,084
102	314	メタクリル酸	0	0	0	0	0	25	0	25	25
103	316	メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	0	0	0	0	0	3	0	3	3
104	318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105	320	メタクリル酸メチル	493	0	0	0	493	0	0	0	493
106	331	ハロスルフロメチル	0	0	0	0	0	1	0	1	1
107	338	m-トリレンジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
108	346	モリブデン及びその化合物	0	0	0	0	0	61,280	0	61,280	61,280
109	350	ジクロロボス	0	0	0	0	0	5	0	5	5
宮城県合計			1,671,636	76,170	21	394,034	2,145,048	1,953,022	18,454	1,970,476	4,112,313
全国合計			225,312,949	10,850,160	234,481	22,279,686	258,677,276	228,267,148	2,688,373	230,955,521	489,632,797
前年度宮城県合計(平成16年度排出・移動)			1,803,978	71,557	50	275,838	2,151,423	22,867	1,822,728	1,845,596	3,997,019
前年度全国合計(平成16年度排出・移動)			233,387,438	11,305,787	255,686	24,609,124	269,558,035	226,913,268	3,032,981	229,946,249	499,504,283

備考 1 大気:大気への排出 公共用水域:公共用水域への排出 土壌:事業所内の土壌への排出 埋立:事業所内の埋立処分
2 下水道:下水道への移動 廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動
3 ダイオキシン類については、単位系が異なるため移動量・排出量の合計から除外している。

3 届出外排出量の集計結果

経済産業省及び環境省が推計を行った宮城県内における届出外排出量の合計は 5,690 t でした。宮城県は移動体からの排出量の割合が全国に比較して多く、非対象業種からの割合が少ない傾向にありました。

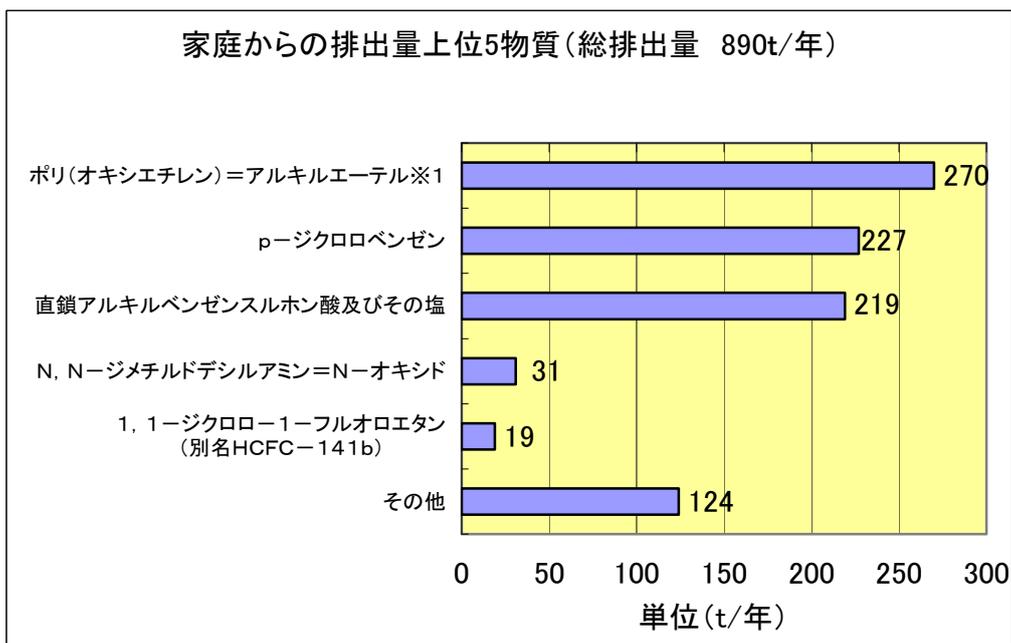


対象業種：対象業種に属する事業を営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（届け出られたもの、移動体からのものを除く）

非対象業種：対象業種以外の業種に属する事業のみを営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（移動体からのものを除く）

<家庭からの排出量>

家庭からの届出外排出量の合計は 890 t であり、上位物質であるポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテルは界面活性剤として主に台所用洗剤などに含まれています。p-ジクロロベンゼンは家庭で使用される衣類防虫剤が主な発生源となっています。また、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は合成洗剤の主成分などとして使われています。

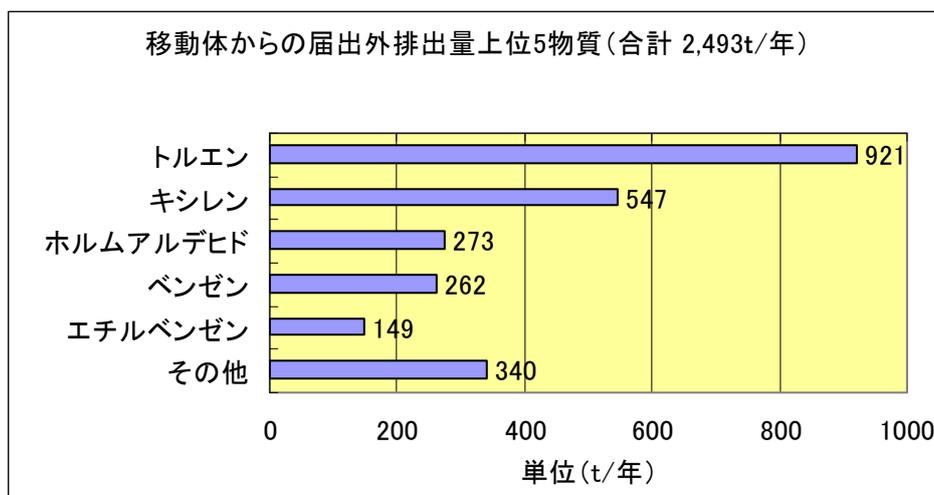
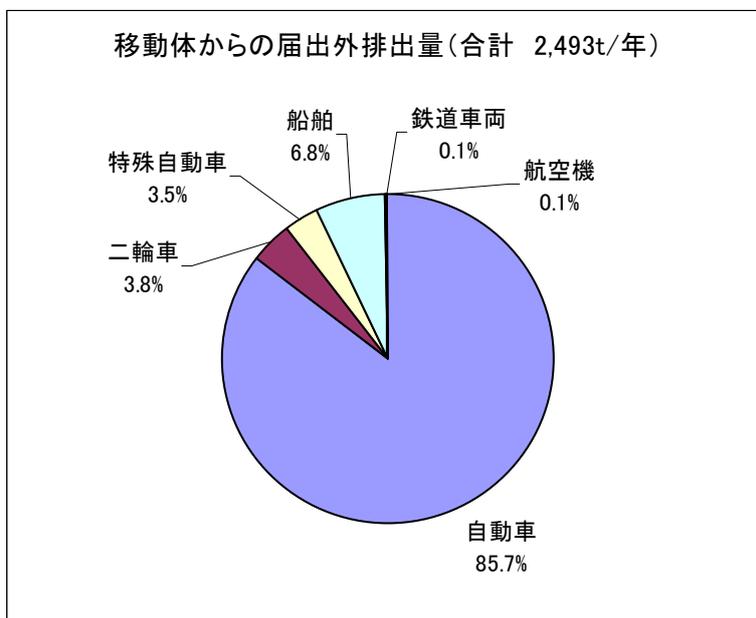


※1 アルキル基の炭素数が 12 から 15 までのもの及びその混合物に限る

※2 アルキル基の炭素数が 10 から 14 までのもの及びその混合物に限る

<移動体からの排出量>

移動体からの届出外排出量の合計は 2,493 t であり、自動車からの排出量が最も多くなっています。上位物質であるホルムアルデヒドは自動車などの排気ガスの中に含まれる炭化水素から発生すると考えられ、特にディーゼル車からの排出が多いとされています。



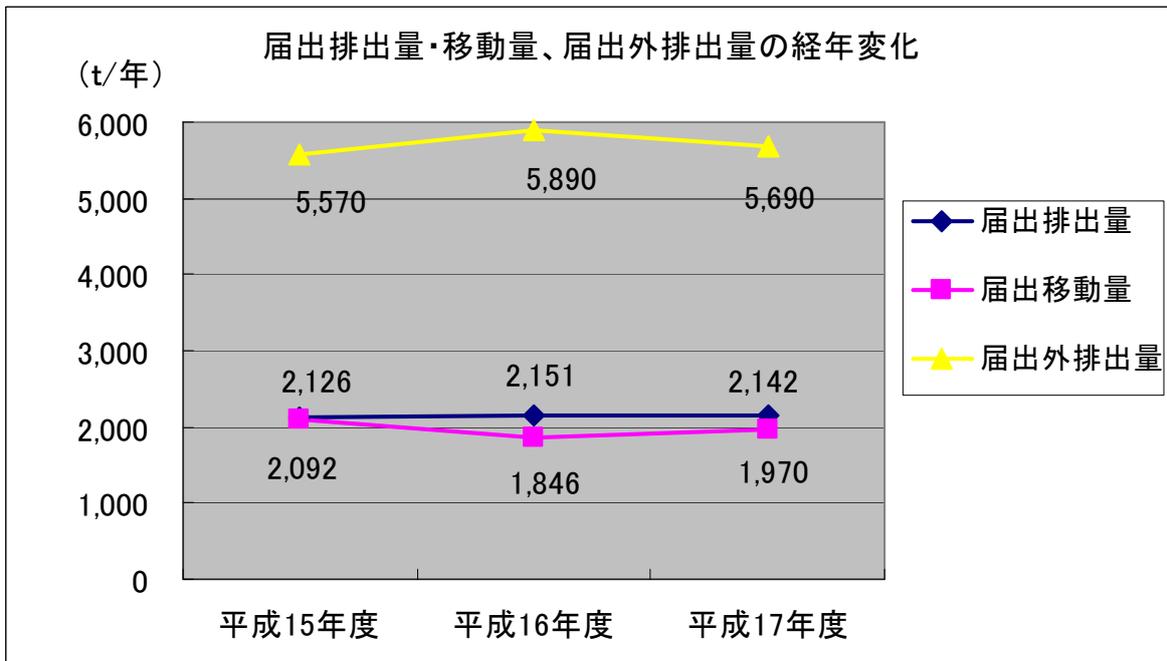
5 経年比較（年間の取扱量が1 t以上の事業者が届出となったH15年からの比較）

(1) 排出量・移動量の推移

平成15年度から届出事業所数は毎年増えています。届出排出量、移動量、届出外排出量は増減しています。

排出量・移動量の推移

単位(t)	平成15年度	平成16年度	平成17年度
届出事業所数(事業所)	826	847	858
届出排出量・移動量	4,218	3,997	4,112
届出排出量	2,126	2,151	2,142
届出排出量(大気へ)	1,852	1,804	1,672
届出排出量(公共用水域へ)	77	72	76
届出排出量(土壌へ)	0.07	0.05	0.02
届出排出量(事業所内埋立)	196	276	394
届出移動量	2,092	1,846	1,970
届出移動量(廃棄物として)	2,061	1,823	1,952
届出移動量(下水道へ)	31	23	18
届出外排出量	5,570	5,890	5,690
届出外排出量(移動体)	2,270	2,549	2,493



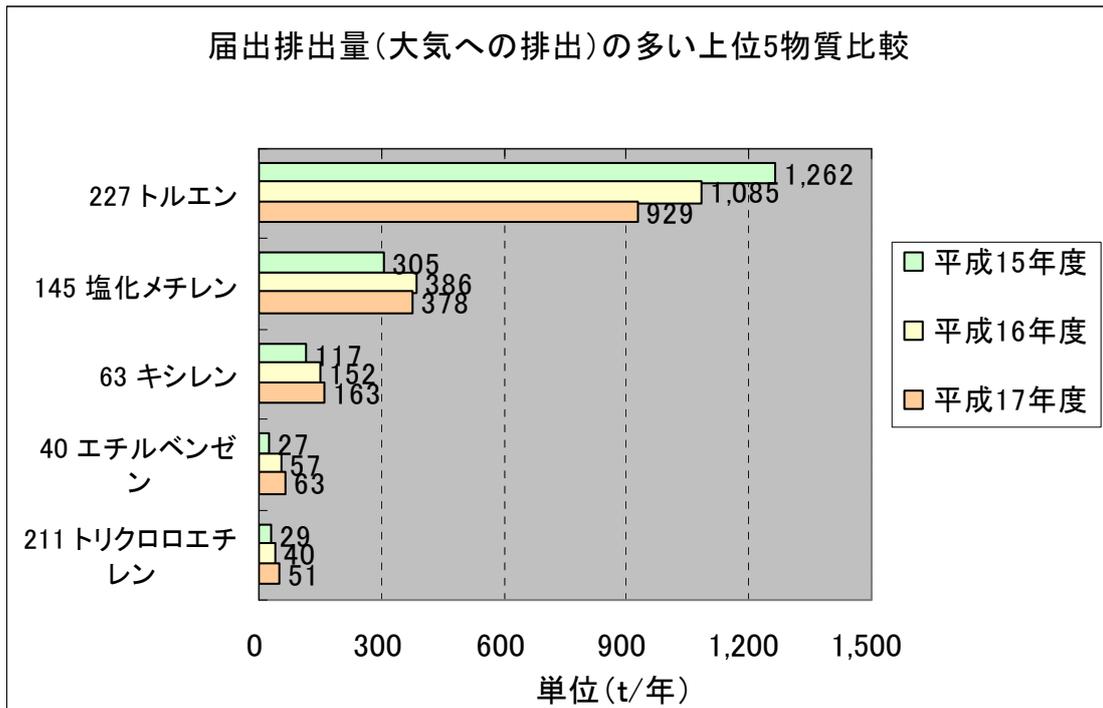
(2) 物質ごとの比較

<届出排出量(大気への排出)の多い上位5物質>

平成17年度に最も大気への排出が多かったトルエンについては、年々減少していますが、キシレン、エチルベンゼン、トリクロロエチレンについては年々増加しています。

届出排出量(大気への排出)の多い上位5物質

H17 順位	物質名	平成15年度	平成16年度	平成17年度
1	227トルエン	1,262	1,085	929
2	145 塩化メチレン	305	386	378
3	63 キシレン	117	152	163
4	40 エチルベンゼン	27	57	63
5	211 トリクロロエチレン	29	40	51

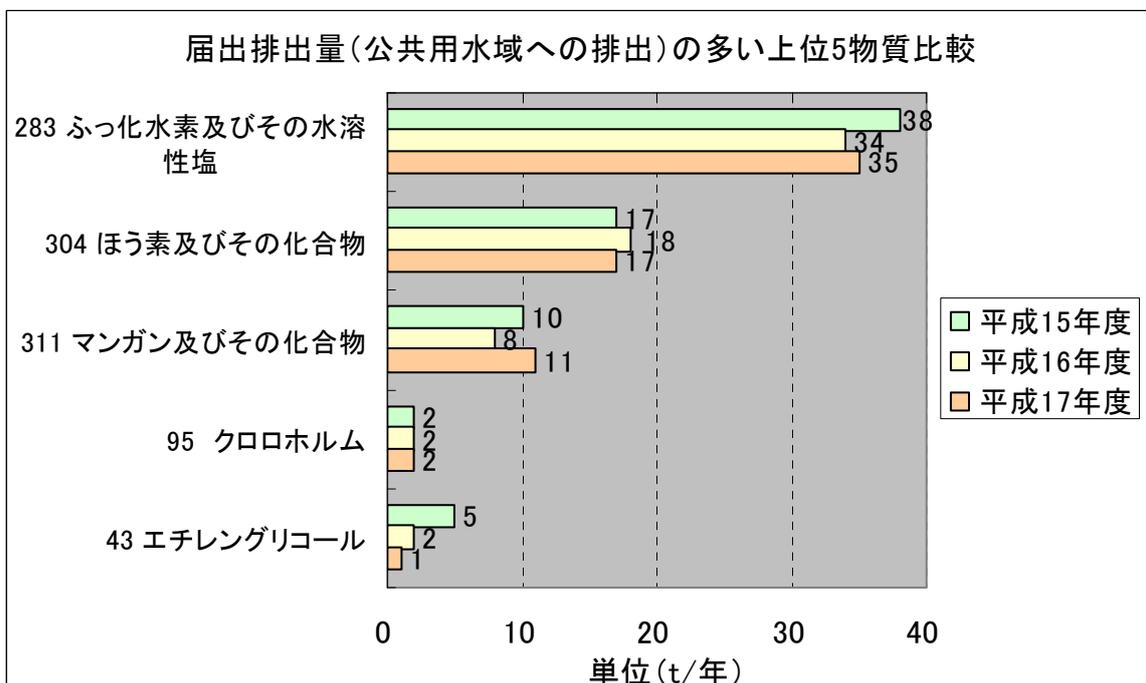


＜届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位5物質＞

エチレングリコールについては、年々減少していますが、その他の物質についてはここ3年でそれほど変動はありません。

届出排出量(公共用水域への排出)の多い上位5物質

H17 順位	物質名	平成15年度	平成16年度	平成17年度
1	283 ふっ化水素及びその水溶性塩	38	34	35
2	304 ほう素及びその化合物	17	18	17
3	311 マンガン及びその化合物	10	8	11
4	95 クロロホルム	2	2	2
5	43 エチレングリコール	5	2	1



<届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位5物質>

鉛及びその化合物、トルエン、エチレングリコールについては年々減少していますが、ほう素及びその化合物については、大幅に増加しています。

届出移動量(廃棄物としての事業所外への移動)の多い上位5物質

H17 順位	物質名	平成15年度	平成16年度	平成17年度
1	311 マンガン及びその化合物	511	397	452
2	230 鉛及びその化合物	397	366	335
3	227 トルエン	353	325	302
5	304 ほう素及びその化合物	20	21	190
4	43 エチレングリコール	188	191	175

